

かわまちづくりの事例について

全国事例と推進体制

令和6年1月31日

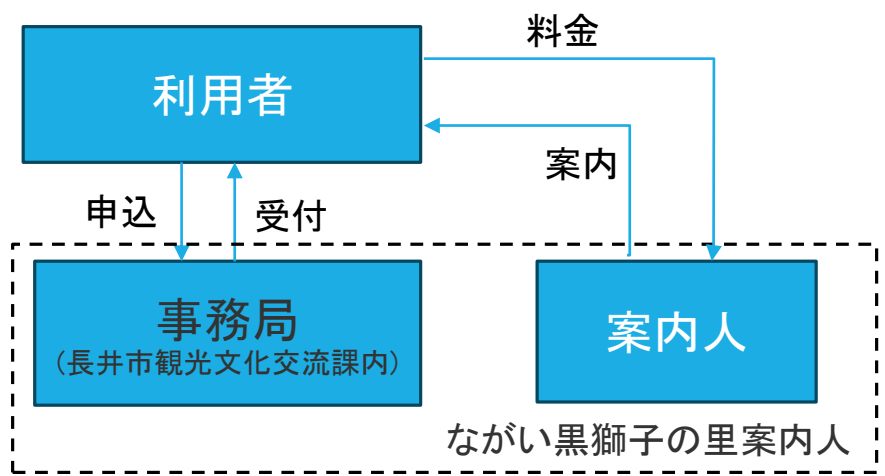
境川で想定されるソフト施策の取組と全国的事例

基本方針のテーマ	ソフト施策	具体内容	事例
水・自然環境 かつての境川の自然環境と 生物の再生！ （楽しみ、学びの場に）	【新規】 河川の水質浄化への取組	水門操作、市民参加水質調査	松戸等（市民による簡易キットや水生生物を用いた水質調査）
	河川の清掃活動への取組	境川クリーンアップ	松戸等（河川清掃）
	多自然川づくりへの取組	水生生物調査、生物生息環境の維持・保全活動、環境学習	福島（生き物図鑑作成） 高槻（フォトコンテスト）
	花とみどりと生命のネットワークづくり	花壇の維持管理	盛岡（ボランティア団体が川沿い花壇を維持管理）
歴史・文化 浦安境川の魅力発信 （みんなに愛される境川へ）	【新規】 境川、舟運を活用した観光ツアープログラムの開発	べか船体験、歴史ツアー、まち歩きツアーをベースとしたプログラム	長井（フットパスガイドツアー）
	市民団体等で開催する水辺イベントの活性化	水辺ミュージック（親水テラス）、鯉のぼり展示、夏祭り（公園）	品川区（キッチンカー）
水辺・水面環境 いつも人々が楽しみ、集い、 交流する賑わいづくり （体験、イベント、商業の拠点に）	「カフェテラス in 境川」の復活	オープンカフェ（イベント）	大垣（クラウドファンディングでイベント開催）
	【新規】 オープンカフェ、マルシェ等の事業化	オープンカフェ、マルシェ（道路、公園等での常時）	広島（常設オープンカフェ） 台東区（常設オープンカフェ） 盛岡（隣接公園を拠点化） 大阪（水上レストラン） ベルギー（仮設水上棧橋）
	アウトドア・水上アクティビティの事業化	カヌー、SUP、Eボートの体験や大会	横浜（民間が棧橋を運営管理） 飯能（自治会がデイキャンプ場を運営）

※ソフト施策欄で【新規】とある項目は今回のかわまちづくりので新たに取組む内容
 ※事例の赤字は本資料で提示

ボランティア案内人による河川とまちと連携した観光ツアーを行っている事例 長井地区かわまちづくり【最上川水系最上川／山形県長井市】

かわ側とまち側の施設を結ぶ観光ルートを設定。市が中心となってフットパスを活用したウォーキングイベントやボランティアガイドの運営を実施。(ガイドは1,000円～5,000円の料金がかかるが、料金はガイドに直接支払う)



花・まちなか歩きコース

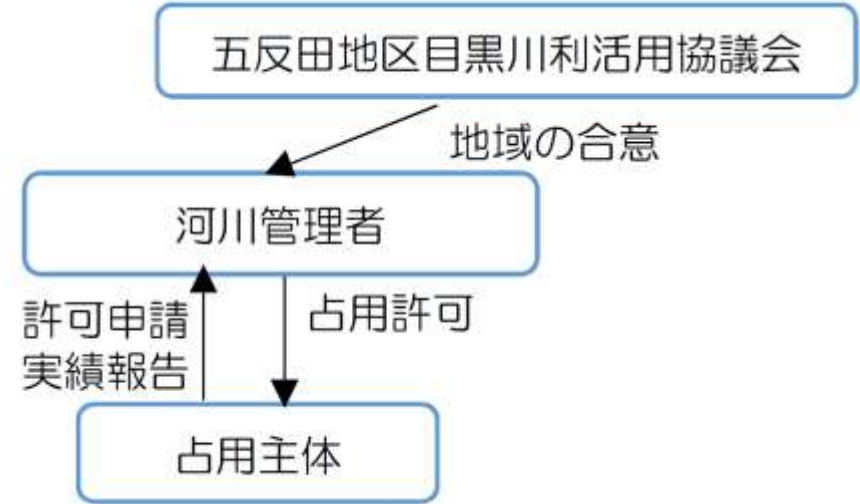
所要時間	ガイド1名あたり料金(税込)
1時間以内	1,000円
2時間以内	2,000円
3時間以内	3,000円
1日(時間制限なし)	5,000円

バス乗車案内を含むコース 1日(時間制限なし)

	ガイド1名あたり料金(税込)
長井市内のみ	3,000円
長井市外に及ぶ場合	5,000円

河川に隣接する公園区域で、ケータリングカー(キッチンカー)やイベントを実施している事例 五反田ふれあい水辺広場【目黒川水系目黒川／東京都品川区】

目黒川の水辺空間において、ケータリングカーによる飲食提供、イベント開催、イルミネーション等により賑わいを創出。2013年からの社会実験を経て広場がH30年にオープン化の区域指定を受け、一般社団法人が占用し、区からの委託業務により運営管理を実施。



体制図出典:「令和5年度河川空間のオープン化活用事例集」
(https://www.mlit.go.jp/river/riyou/main/kasenshikichi/pdf/jirei_kasen_kukan_2308.pdf)

写真・平面図出典:品川区資料
(<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/ct/other000056800/h27jigyogaiyo.pdf>)

河川区域の公園で、民間主体で飲食店を設置・運営している事例

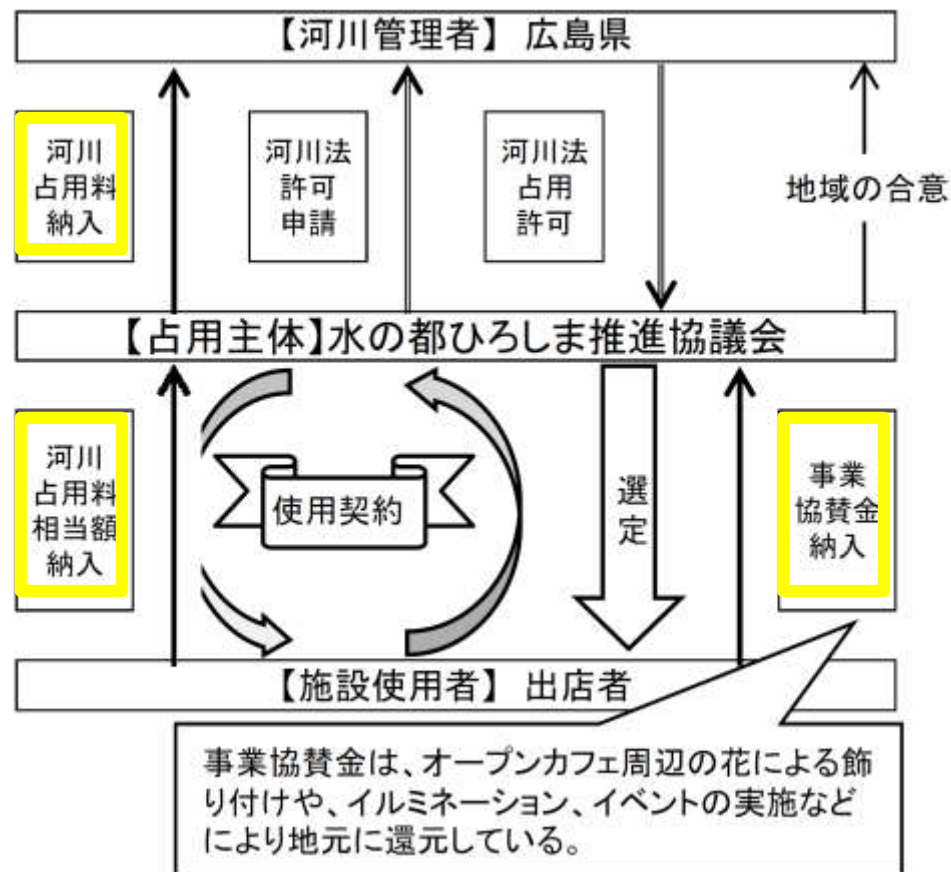
天満川・旧太田川(本川)・元安川地区及び京橋川・猿蓑川地区かわまちづくり【太田川水系京橋川／広島県広島市】

河岸緑地に民間事業者がオープンカフェ(飲食店)を常設。出店者から占用料相当額と事業協賛金を協議会(市が事務局)に納め、協議会は事業協賛金をもとにカフェ周辺の環境整備やイベントに活用。



京橋川右岸の栄橋から東広島橋までの間の河川敷地(護岸側まで)

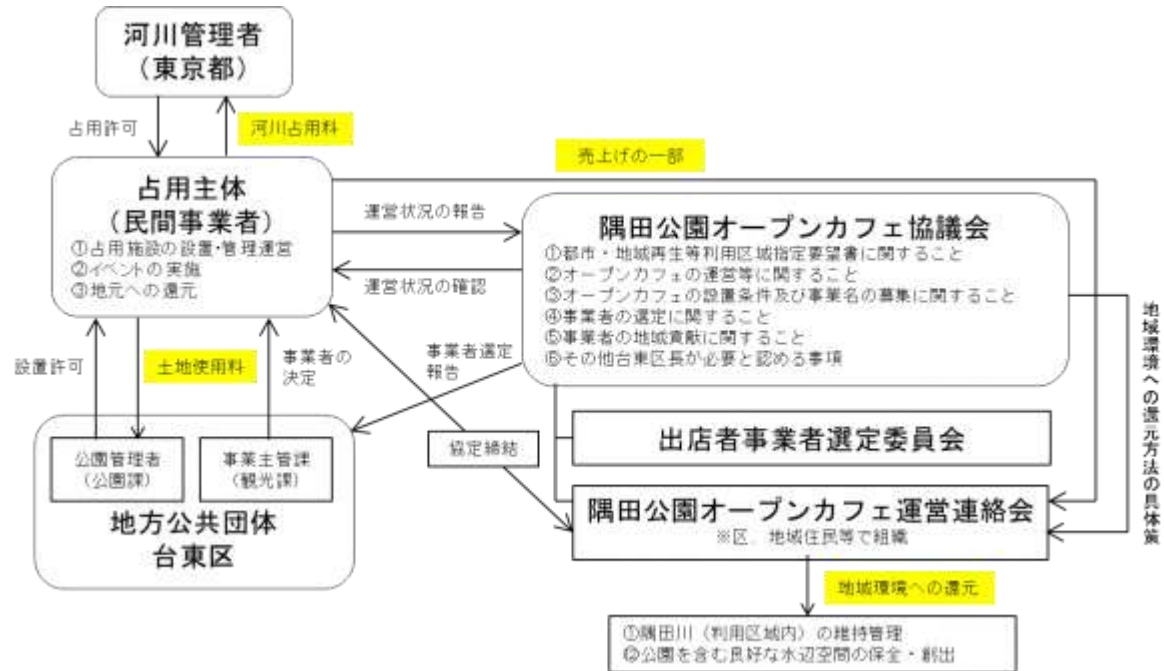
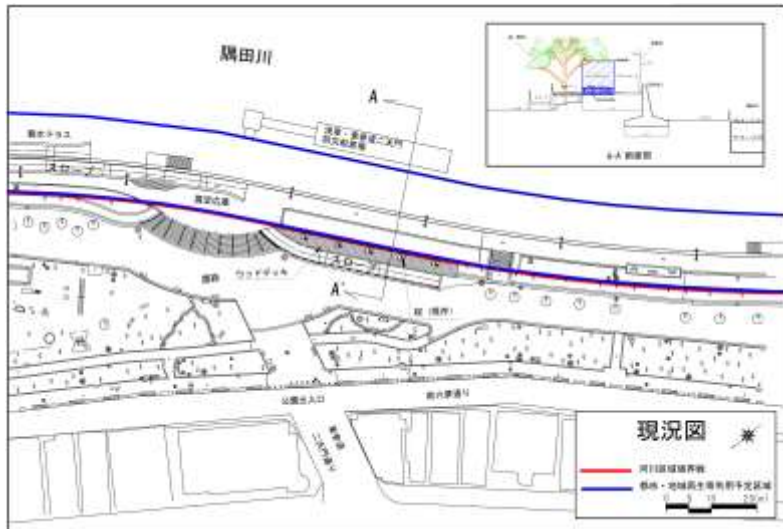
京橋川左岸のだいおくの鼻から東広島橋までの間の河川敷地(護岸側まで)



写真・図出典:「令和5年度河川空間のオープン化活用事例集」
 (https://www.mlit.go.jp/river/riyou/main/kasenshikichi/pdf/jirei_kasenkukan_2308.pdf)
 を一部改変(体制図の黄色枠追記)

河川と公園にまたがり、民間主体で飲食施設を設置・運営している事例 隅田公園オープンカフェ【荒川水系隅田川/東京都台東区】

隅田公園内の河川区域に常設のオープンカフェを設置・運営。占有者は「地域還元費」として売上の数パーセントを「隅田川オープンカフェ運営連絡会」に納入し、連絡会は維持管理等の地域環境に還元。



写真出典：台東区ホームページ

(https://www.city.taito.lg.jp/bunka_kanko/kankoinfo/midokoro/sumidatanoshi/imi/cafe/opc1.html)

現況図出典：「隅田公園オープンカフェ」出店事業者募集要項 別紙-2「現況図」より

河川に隣接する公園に拠点を整備し、民間主体で運営を行っている事例

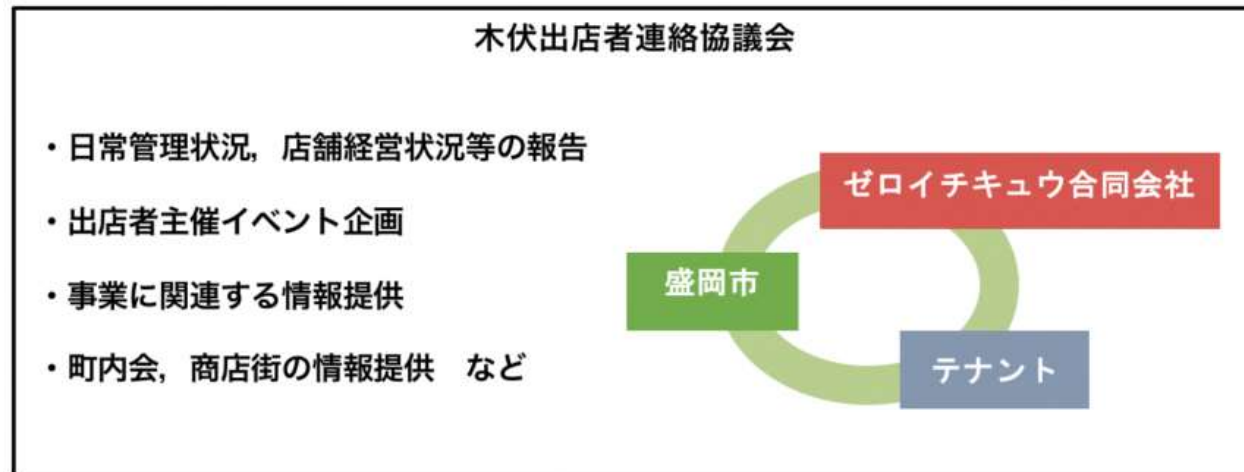
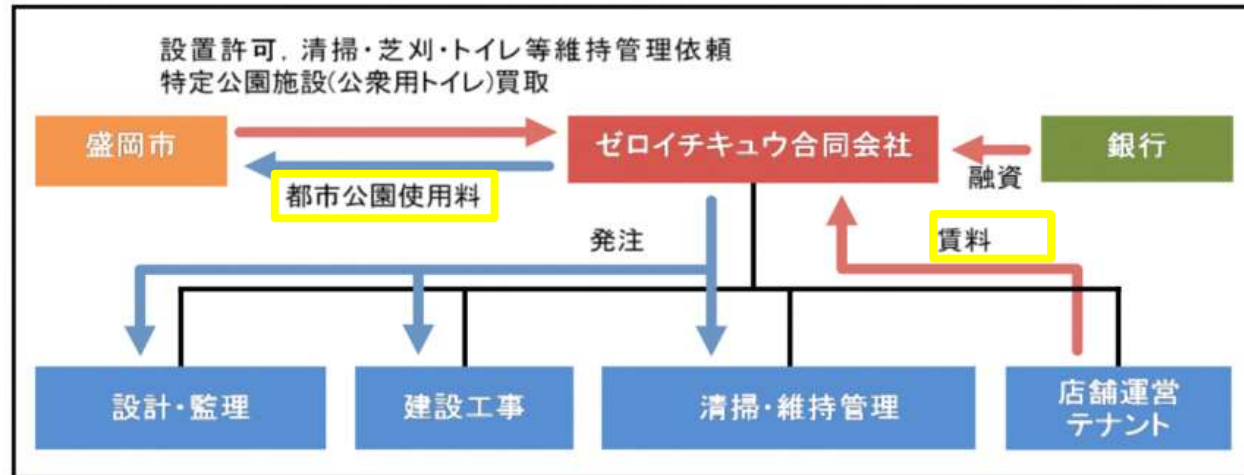
盛岡地区かわまちづくり(木伏緑地)【北上川水系北上川・中津川／岩手県盛岡市】

河川に隣接する公園区域において、パークPFIの制度を用いて民間事業者が利便増進施設を整備し、対象エリアの維持管理等を実施。(営利施設は公園区域のため、占有はしていない)



写真・俯瞰図出典：盛岡市ホームページ

(<https://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/midori/koen/1024219/1028480.html>)



スキーム図出典：ミズベリングホームページ

(<https://mizbering.jp/archives/27150>)

飲食店やホテルなど、水面での施設運営を行っている事例

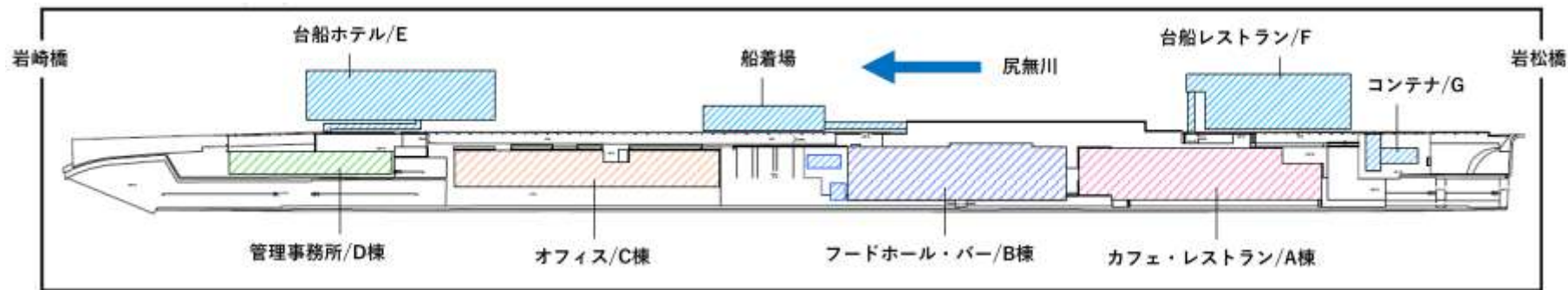
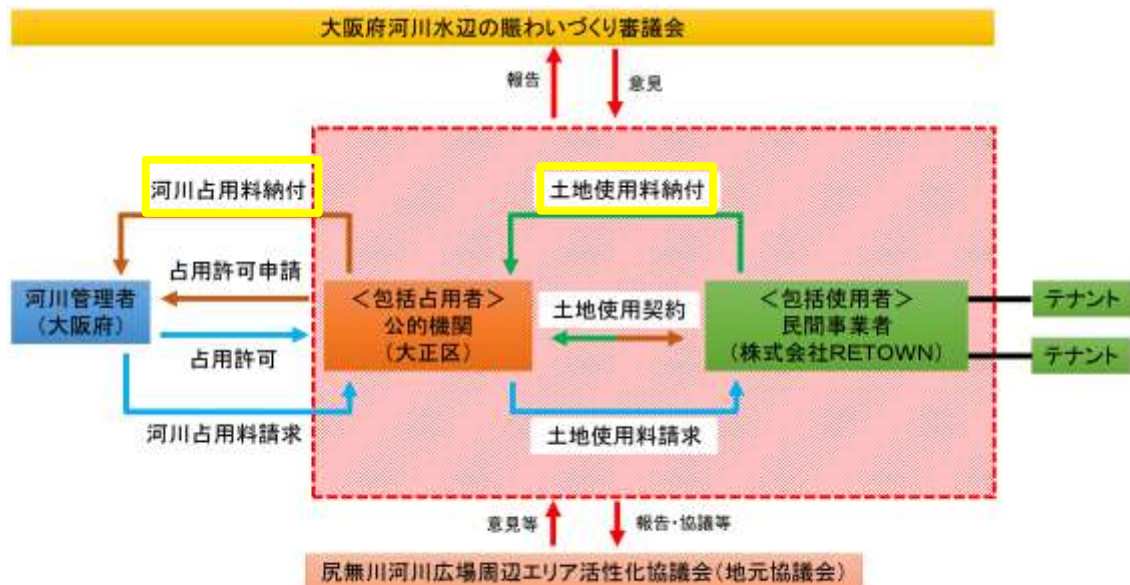
大阪市かわまちづくり(尻無川河川広場)【淀川水系尻無川/大阪府大阪市】

河川敷及び台船を用いて、水上レストランやホテル、船着場など複合施設を整備し賑わい拠点として活用。民間事業者が直営・テナント事業、イベントを行いながら維持管理を実施。



複合商業施設 タグボート大正

写真出典: 大阪 atNight -大阪の夜景-
(<https://blog.osakanight.com/>)



体制図及び位置図

出典: 大正区ホームページ (<https://www.city.osaka.lg.jp/taisho/page/0000321088.html>)

水上の居場所として仮設の水上棧橋を設置した事例 カナル・スイマーズ・クラブ【ベルギー・ブルージュ】

2015年にベルギーで開催されたブルージュ・トリエンナーレの際に、建築家の塚本由晴がつくった仮設水上棧橋。水質悪化のため40年間禁止されていた運河で、下水道の整備により泳げるようになったことを契機につくられた。運河で泳いだりイベントスペースとしても使われた。

Canal Swimmer's Club

Het architectuurbureau Bow-Wow, gevestigd in Tokio, kent de problematiek van steden en beperkte woonruimte maar al te goed. Voor Brugge bedachten ze een drijvende lounge ruimte, een plek waar bewoners samenkwamen en een frisse duik in het water konden nemen.

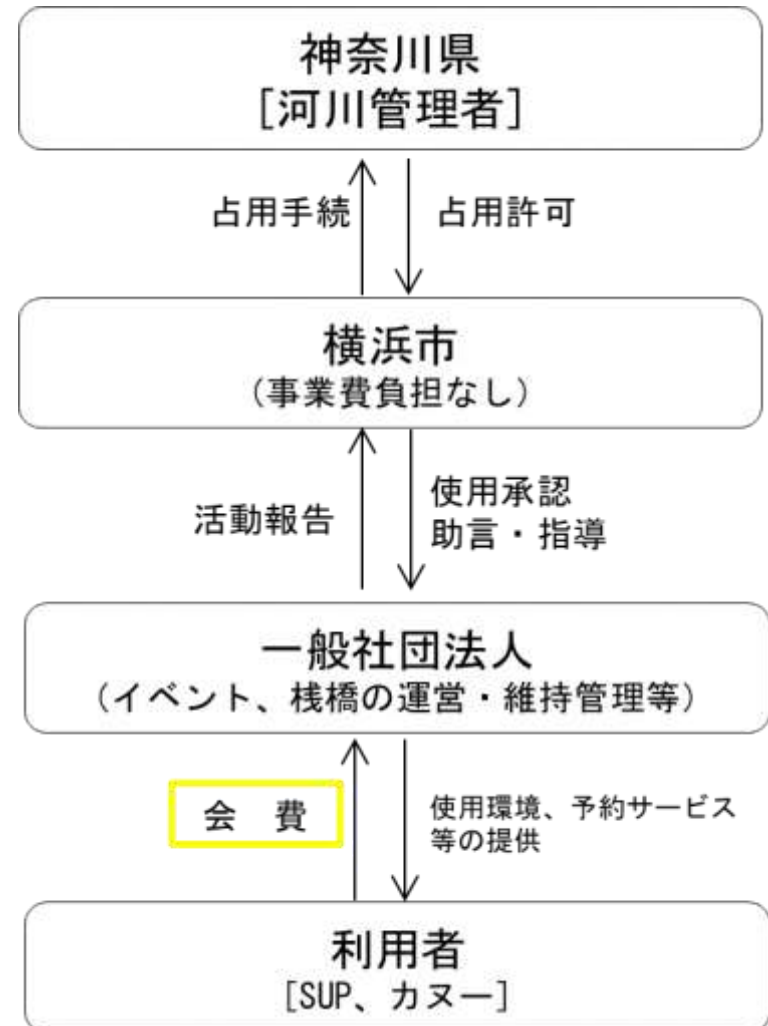


Atelier Bow-Wow groeide de laatste decennia uit tot een van de meest innovatieve architectuurbureaus ter wereld. Ze genieten vooral bekendheid om hun micro-woningen die ze integreren in de dichtbebouwde Japanse hoofdstad. Atelier Bow-Wow onderzoekt en ontwerpt het stedelijke weefsel. Ze ontwerpen gebouwen en structuren die de menselijke interactie bevorderen of bestaande sociale relaties versterken. Voor Triennale Brugge vertrok Atelier Bow-Wow van het gegeven van de recente sanering van de Brugse Ieren en de mogelijkheden die dat oplevert om te zwemmen. Ze ontwierpen een multifunctioneel drijvend platform voor op de Ieren, dat ruimte biedt voor tal van

出典:トリエンナーレ・ブルージュ・ホームページ
(<https://triennalebrugge.be/nl/installaties/canal-swimmers-club>)

水上アクティビティ利用者の会費により運営・管理を行っている事例 横浜市地区かわまちづくり(大岡川水系大岡川／神奈川県横浜市)

一般社団法人が管理運営協力金として利用者から会費を徴収し、親水施設や栈橋、親水広場のイベント等における利用調整・促進や、親水施設の清掃等の維持管理を実施。 ※実証実験中



写真出典: かわまちづくりホームページ

(<https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/>)

地域住民(自治会)が施設運営を行っている事例

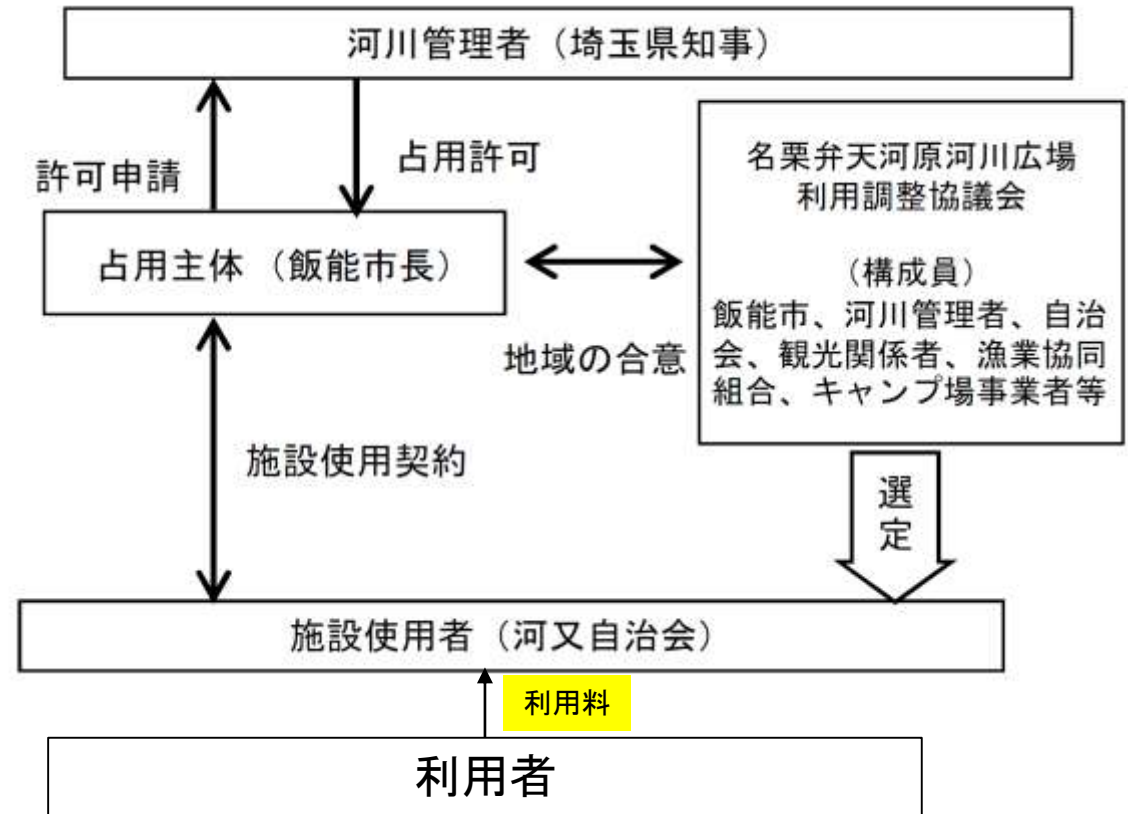
名栗弁天河原河川広場(荒川水系入間川/埼玉県飯能市)

河川広場でのデイキャンプを有料化し、地元自治会が料金を徴収し、施設の維持管理を実施。



写真出典: 埼玉県ホームページ

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/bentenkawara/bentenkawara.html>)

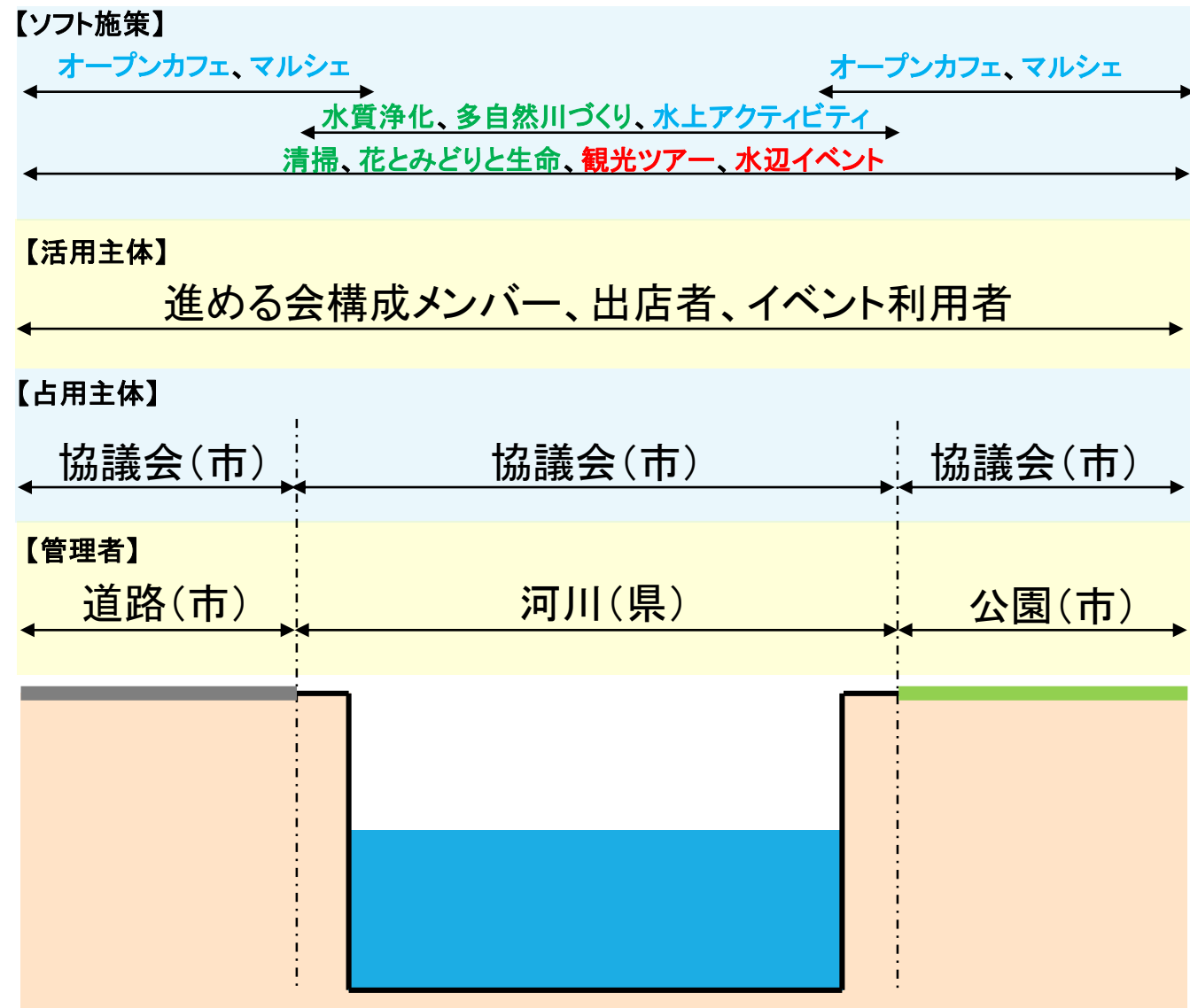


体制図

出典:「令和5年度河川空間のオープン化活用事例集」

(https://www.mlit.go.jp/river/riyou/main/kasenshikichi/pdf/jirei_kasenkukan_2308.pdf)
を一部改変(利用者及び利用料について追記)

境川かわまちづくりの特徴



境川の特徴

他事例の傾向

利活用が多岐にわたる



カフェやイベントなど単一目的の事例が多い
活動内容が多岐に渡る事例→新潟、岡崎

活用主体が多様・複数



単一目的の事例は主体は限定的
多様な場合は調整機関が必要→新潟、岡崎

道路・公園・まち側も対象



河川のみ、あるいは河川+公園の事例は多い
まち側の様々なエリアで実施している事例→岡崎

特定の場所・エリアではなく全川が対象



特定の場所やエリアなどスポット的に実施している事例が多い

周辺のまちづくりと連携している事例、多様な活動を行っている事例

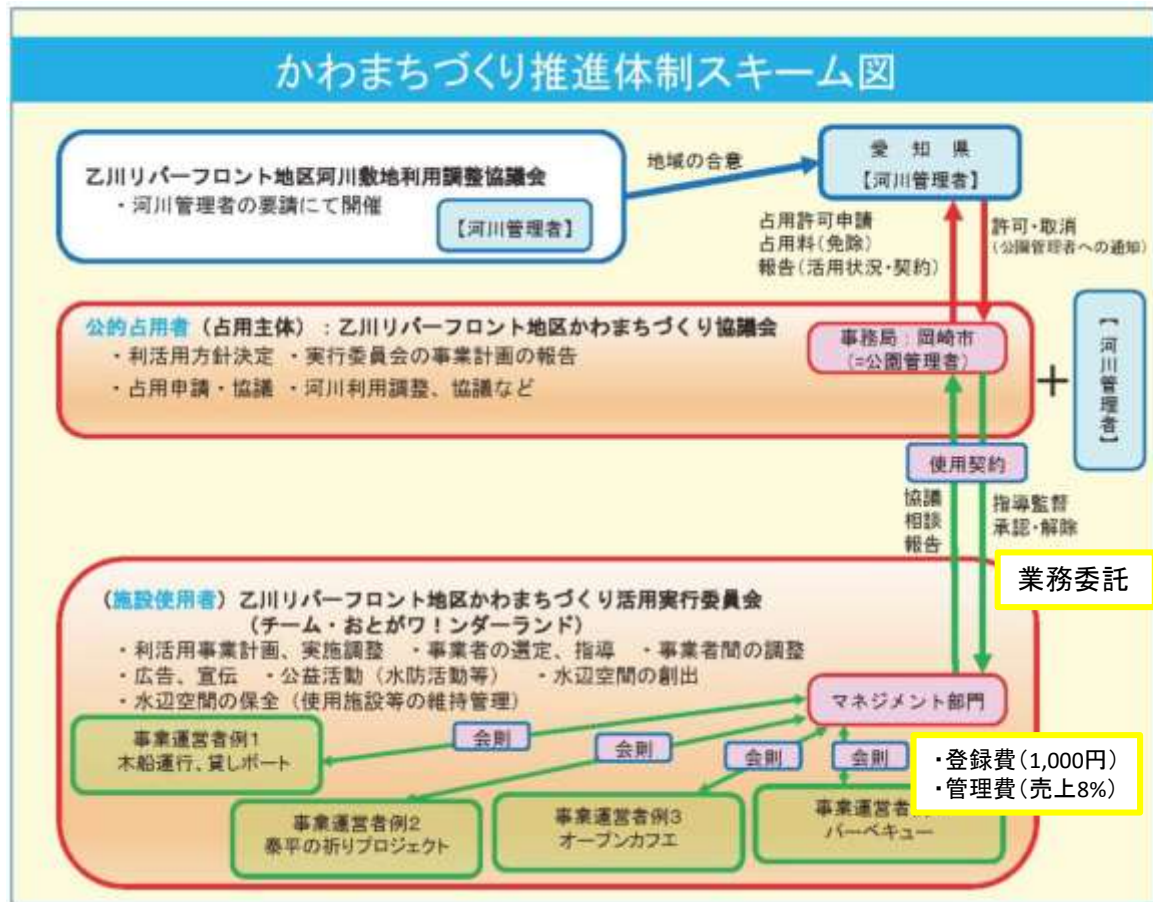
乙川リバーフロント地区かわまちづくり【矢作川水系乙川／愛知県岡崎市】

当初はNPOに運営管理を業務委託し、現在は指定管理者制度を用いて民間事業者が運営管理。河川占用料は免除。



イベント・マルシェ

出典：乙川リバーライフプロジェクトホームページ
(<https://otogawariverlife.com/>)



活動当初の推進体制

出典：「おとがワ！ンダーランド2017募集要項」を一部改変（黄色枠を追加）

QRUWA戦略

出典：岡崎市ホームページ (<https://www.city.okazaki.lg.jp/1100/1184/1176/p022685.html>)

民間事業者が全体を運営管理しながら、多様な活動を行っている事例

信濃川やすらぎ堤かわまちづくり【信濃川水系信濃川／新潟県新潟市】

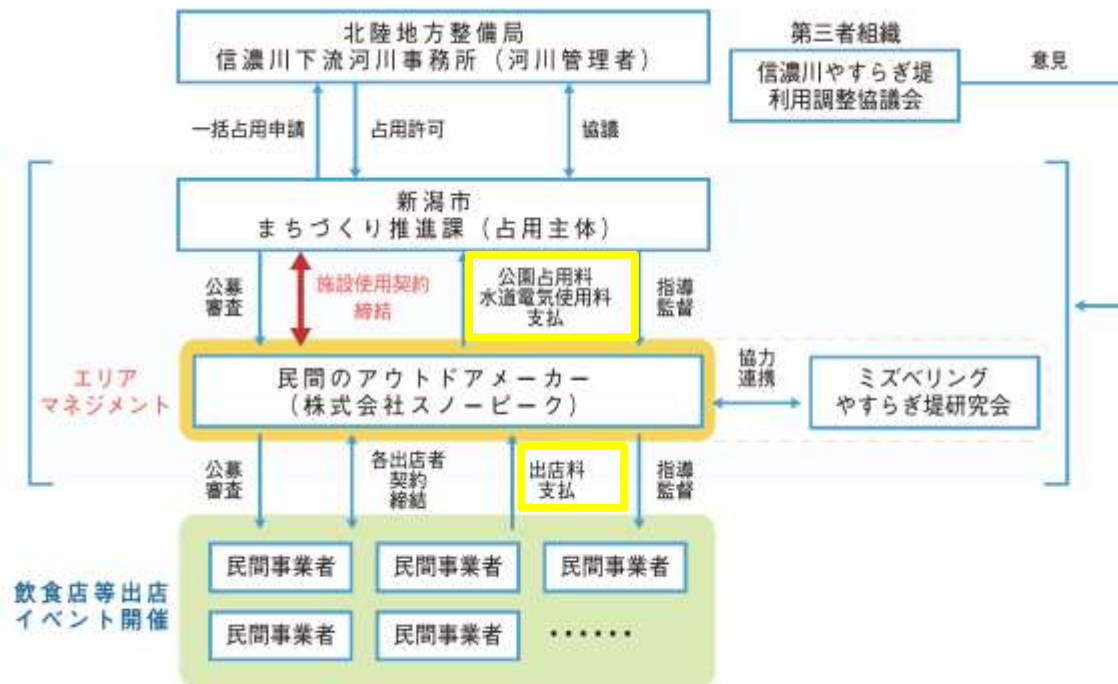
民間事業者が出店料や事業収入をもとに、運営・維持管理等（エリアマネジメント）を実施。民間から市には公園占用料等を支払。河川占用料は免除。



水辺アウトドアラウンジ



水辺DAYCAMP・水辺アウトドアミーティング



推進体制

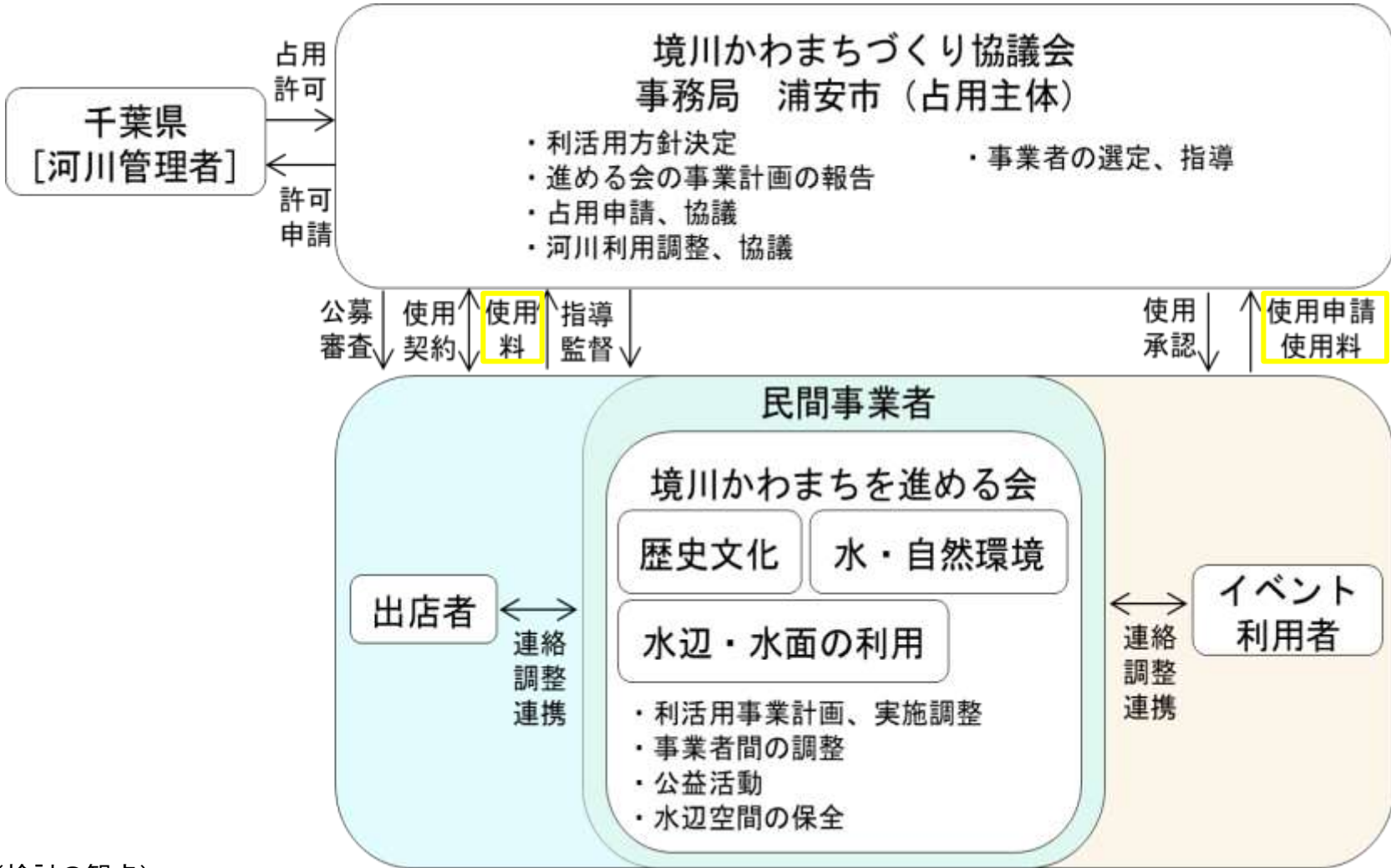
出典：かわまち大賞ホームページ

(<https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/taisyo/04-19taisyo02.pdf>)

写真出典：新潟市ホームページ

(https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/tokei/machisai_top/mizbering/mizuberi-ng2022.html)

境川かわまちづくりの推進体制



- (検討の観点)
- 全体の利活用調整や仕組みをどのようにするか
 - 使用ルールをどのようにするか
 - 使用料等の徴収・運営をどのように行うか
 - 維持管理をどのように行うか etc.

